

長期航海・遠距離大型航海に関する深海調査研究中期戦略

深海調査研究計画委員会

深海調査研究実施計画調整部会

「長期航海・遠距離大型航海」の実施については、過去の提案および「深海調査研究5年カ研究指針」から海域をまとめ大枠を示し、昨年度東太平洋海膨、ラウ海盆、ポリネシア海域の航海を採択実施しましたが、本年度も添付図のように以下の5つの大テーマに沿った研究課題を募集します。

(1) Ridge and Biosphere

対象海域(例): 南部東太平洋海膨、ラウ海盆、ロドリゲス三重点、アトランティスバンク、紅海、大西洋中央海嶺 等

(2) Dysoxic - Anoxic Ocean

対象海域(例): アラビア海(オマーン沖、インド沖)、黒海、紅海、地中海 等

(3) Margins and Hotspots

対象海域(例): ポリネシア、地中海、オントンジャワ海台、コスタリカ、カスカディア 等

(4) 大深海・超深海 (Abyssal to hadal zone)

対象海域(例): 日本周辺の海溝、マリアナ海溝、トンガークルマディック海溝、パラオ海溝、フィリピン海溝、 等

(5) アジア周辺の海 (Asian Seas)

対象海域(例): 中国、台湾、ベトナム(トンキン湾)、サンギヘ、スマトラ、スル海 等

付記: 委員会では、総合的かつ集中的な研究調査行動と効率的な運航実施を行う観点から、H18年度には、(4)大水深と(5)アジアへの応募を特に推奨いたします。なお、(2)については、H20年度の実現を目指して準備されることを推奨いたします。また、IODP サイトサーベイ等のため、マルチチャンネル反射法探査装置を伊豆・小笠原周辺海域について測線提案型公募いたします。

添付図: 長期航海・遠距離大型航海に関する深海調査研究中期戦略図

